

容器包装プラスチック

出せるもの
主な品目



左記のマークが表示されている容器包装プラスチック、または下欄に掲載されているもの

- マークの表示スペースのないものは、本体など別の場所に記載されている場合があります。
- 商品そのものは「容器包装」ではないので対象外です。「可燃ごみ」として出してください。

ボトル類

※食品や日用品などのプラスチック製のボトル容器
※キャップやふたをはずす



- 洗剤・シャンプーなどの容器



- 目薬・うがい薬・化粧品などの容器



- 食用油・ドレッシング・調味料・乳酸菌飲料などの容器

トレイ類



- 食品などのトレイ（できるかぎり店頭回収へ）



- 納豆の容器



- お菓子・のり・カレールウなどの仕切りトレイ

カップ・パック類

※食料品や日用品のプラスチック製のカップ・パック



- カップ麺などの容器



- たまごパック



- 乾電池のパック



- コンビニ弁当・豆腐などの容器



- 薬・化粧品・日用品などのケース

ポリ袋類



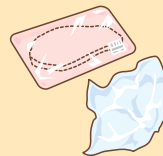
- お菓子・冷凍食品・インスタント食品などの袋



- 詰替用洗剤の袋



- ポリ袋・レジ袋

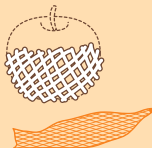


- 生鮮食品・カップ麺などの外装フィルム



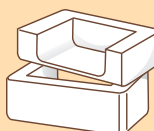
- ペットボトルのラベル

網・ネット類



- 果物・野菜などを保護するネット（金具をはずす）

緩衝材類



- 発泡スチロールなどの緩衝材

ふた類



- プラスチック製のふた・キャップ

(ペットボトルを除く)

出せないもの

▶ 容器包装でないもの
(特に間違えやすいので注意してください。)



● 歯ブラシ・洗面器・バケツ



● プラスチック食器



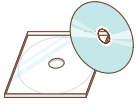
● おもちゃ
(プラスチック製のもの)



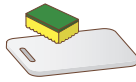
● ビニールひも



● プラスチック製ハンガー



● CD・DVD
CD・ビデオなどのケース



● まな板・キッチン用スポンジ



● ビニールサンダル



● 可燃ごみ
(12~15ページ参照)

▶ 金属がついているもの



● MD



● かみそり



● ライター



● ルアー
(疑似餌)



● 不燃ごみ
(16~17ページ参照)

▶ 容器包装でないもの



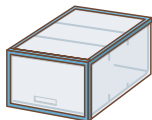
● プランター



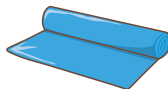
● 風呂のふた・風呂用マット



● バケツ



● 衣装ケース



● シート
(ブルーシートなど)



● 粗大ごみ
(22ページ参照)

▶ ペットボトル容器
(飲料用)

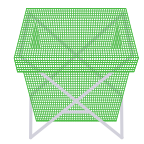
※ラベル・キャップは容器包装プラスチックごみになります。



● ペットボトル
(無色透明)



● ペットボトル
(色つき)



● 資源ごみ
(7ページ参照)

容器包装プラスチック

分け方の例

容器包装プラスチックとは？

商品の中身を出したり、使ったりした後、不要になる
プラスチック製の容器や包装

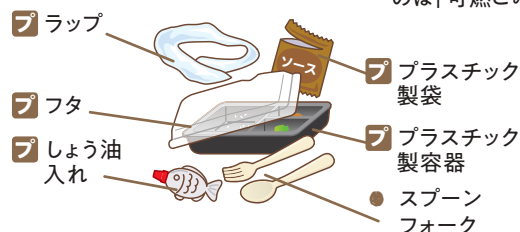
容器：商品を入れるもの、カップなど
包装：商品を包むもの、袋など

該当しないプラスチック製のものは**可燃ごみ**へ

カップ麺



弁当



☑…容器包装プラスチック
●…可燃ごみ
※カップ麺の容器で紙製のものは「可燃ごみ」となります。

参考

「容器包装プラスチック」は、これらを製造・販売する業者がリサイクル費用の負担をしています。いっぽう、「商品そのもの」や「商品の付属品」は、製造・販売する業者がリサイクル費用を負担していないので、これらを『容器包装プラスチック』として収集・搬入することはできません。



出し方のルールとマナー

以下の点に注意してください。

必ず
プラスチックごみ用指定袋
(プラスチック製容器包装)
で出してください!



在宅医療に伴うプラスチックごみは、「容器包装プラスチック」として出さないでください。
※医療機関や薬局へ引き取りを依頼してください。



● 注射管



● 点滴用具



● チューブなど

- リサイクルの品質向上のため、汚れているものは洗って出してください。
- 洗っても汚れの落ちないものは、「可燃ごみ」として出してください。
- 紙ラベルは、取れる範囲で取り除いてください。
- 金属が付いているものは、取り外してください。
- ペットボトルは「資源ごみ」として出してください。


汚れの落ちないものは、「可燃ごみ」へ出してください。



(ペットボトルを除く)

容器包装プラスチックの出し方

STEP 1

 の表示があるものを分別してください。

ただし、容器本体に表示がない場合もあります。
例えば、お菓子の小袋は外装にまとめて表示されています。



STEP 2

中身は使い切り、汚れたものは洗って汚れを落とすか、汚れを拭き取ってください。
(または、汚れている部分を切り離して出してください。)
ただし、洗っても汚れの落ちないものは「可燃ごみ」として出してください。



● 中身を残さない!



● 汚れを洗うか拭き取る



● 汚れ部分を取り除く(ハサミなどでカットする)



● 容器のキャップをはずす

STEP 3

指定袋に入れて出してください。

※容器包装プラスチック以外のものが袋の中に混じっていると、回収ができませんので注意してください。

袋が二重にならないようにしてください!

(例)ごみを小袋に小分けにし、それを大袋にまとめることなどはしないでください。



注意!
袋の中に袋を入れない!

参考

容器包装プラスチックごみの分別が重要な理由

私たちの暮らしが豊かで便利になることに伴い、使い捨て商品が増え続けています。その結果、ごみは増え、それらがもたらす環境への影響は大きな問題となっています。特に、お菓子の袋や食品が入っていたパックなどのプラスチックやビニール製の容器包装プラスチックごみは、家庭から出るごみの多くを占めています。これら「容器包装プラスチック」をごみとして燃やさず、きちんと分別して「資源」としてリサイクルしていくことが、ごみの減量と環境保護につながります。なお、容器包装プラスチックは「容器包装リサイクル法」という法律に基づいてリサイクルしています。

